週刊こぴっと

Hello Kitty ©'26 SANRIO CO., LTD. APPR. NO. L663829

NIE 教育に新聞を 4

小学１・２年生向け

ひみつの とっくん

工藤純子作　田中六大絵



そうすけは、「体育が『だいっきらい！』」。とくに鉄棒の逆上がりが苦手です。体育の時間、さやか先生が「ほら、がんばって！」と、体育着の半ズボンを引っぱった拍子におしりが見え、クラスのみんなに笑われてしまいます。つぎの日の音楽の時間、クラスメートで人気者のぐっちんは、みんな真面目に鍵盤ハーモニカを吹いているのに、おかしな音を出してふざけてばかり。そのたびに、クラスのみんなは笑いますが、そうすけは笑うことができませんでした。つぎの朝、だれもいない時間に逆上がりの練習をしようと、そうすけが早起きをして公園へ行くと、生け垣の向こうから鍵盤ハーモニカの不気味な音が聞こえてきて…。

（金の星社　1430円）

小学３・４年生向け

あっちもこっちもこの世はもれなく

いとうみく作　ころりよ絵



バレーボールが好きな小学校４年生の公太の悩みは、背が低いことです。一方、同じクラスでチームメートでもある希来里は、身長が高く恵まれた体形から、チームの中でも期待される存在です。そんな希来里をうらやましく思うあまり公太は、自分と希来里を比べては不公平だと思い悩みます。ある日、希来里のおじさんに連れられて、２人は競馬場を訪れます。いつもより楽しそうにしている希来里の様子に戸惑う公太に、希来里は馬に乗る「騎手」になりたかったこと、小柄な公太がうらやましいことを話します。公太が「不公平だよ」と思っていた希来里にも悩みがあったのです。

（PHP研究所　1540円）

図書館へようこそ

今月のテーマ　スポーツ通して新たな発見！

10月12日は「スポーツの日」です。スポーツに親しんで、元気な心と体をつくろうと、つくられた日です。今回は、スポーツを通して自分や友だちの良さを発見する物語や、スポーツに関する仕事がしたい人に向けた本を紹介します。（山梨県立図書館　佐久間絵梨）

＝毎月第２週に掲載します

小学５・６年生向け

おおなわ 跳びません

赤羽じゅんこ作　マコカワイ絵



星川小にはクラス対抗の「おおなわ大会」があります。１列になって１人ずつ縄に入り、跳んでは抜ける通称〝八の字跳び〟で、その回数を競います。５年２組でも大会に向けて話し合っていたところ、突然、佐々木双葉が立ち上がり「おおなわ大会は出ません」と宣言します。双葉は、生まれつき足が少し不自由で、縄跳びのジャンプがうまくできませんでした。みんなの後押しもあって、双葉も一度は「がんばってやってみます」と言いますが、翌日から学校を休むようになってしまいました。双葉も一緒に参加するにはどうしたらいいのか。そして、たどり着いた答えとは…。みんなにとって最も良い「おおなわ大会」とは、どのようなものなのでしょうか。

（静山社　1540円）

中学生向け

中高生のスポーツハローワーク スポーツを仕事にしたい君へ



将来、スポーツに関わる仕事がしたいと考えている人はいませんか。たとえ競技者になれなくても、好きなスポーツをあきらめる必要はありません。スポーツの世界は、選手だけで成り立っているわけではないからです。この本では、トレーナーや管理栄養士、用具開発者、イベント運営など、スポーツ界を支えたり魅力を伝えたりする仕事を紹介しています。語るのは、中学や高校の頃、スポーツに打ち込んでいた15人の先輩たちです。こうした仕事に就くために、今どのような準備をすればよいのかも、具体的なアドバイスが示されています。好きなスポーツを将来につなげるためのヒントがいっぱいです。

（Gakken　1980円）

紙面・記事・写真・イラスト等の無断掲載・転用はお断りします。Copyright 山梨日日新聞社